

6月定例会号

市議会だよりは2月、5月、8月、11月の第2土曜日（定例会号）、1月1日（新年号）に発行します。
次回は9月定例会が開催予定です。



いちかわ

市議会だより

2023年(令和5年)第260号

8月12日(土)

発行 市川市議会
編集 議会運営委員会
市川市八幡 1-1-1 ☎ 334-1111
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/cou01/154100002.html>

6月定例会

第2子以降の保育料無償化が決まる

副市長の選任に同意、2人体制に

市議会は、令和5年6月定例会を6月9日から6月26日まで開催しました。6月定例会

では、市長から、「市川市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について」、「市川市消防条例の一部改正について」、「市川

市税条例の一部改正について」、「市川市火災予防条例の一部改正について」、「令和5年度

市川市一般会計補正予算（第2号）」、「（仮）市川市八幡市民複合施設新築工事請負契約につ

き」などの議案21件と諮問2件、報告9件が提出され、これらを一括議題として8会派が代表質問を行いました。

議員からは、「市川市議会会議規則の一部改正について」、「特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書の提出について」の議案2件が提出されました。その他、24人の議員による一般質問を行いました。

本会議での採決の結果、市議会は、市長提出議案の21件をいずれも原案通り可決・同意した他、諮問2件を異議ない旨答申しました。また、市長からは、「副市長の選任について」の追加議案1件も提出され、提案に対する質疑の後、市議会は原案通り同意しました。

議員提出議案については、規則改正案1件、意見書案1件をそれぞれ可決しました。（代表質問は254面、一般質問は577面、審議結果一覧は8面に掲載）

令和5年10月1日から第2子以降の保育料無償化が始まる

議員の表彰

全国市議会議長会

在職40年表彰	かいづ 勉（前議員）
在職35年表彰	岩井 清郎
在職20年表彰	中山 幸紀 加藤 武央 稲葉 健二 松永 鉄兵 松井 努（前議員） 松永 修巳（前議員） 荒木 詩郎（前議員）
在職10年表彰	小泉 文人

※令和5年5月1日まで市議会議員の身分を有していた方は（前議員）と表記しています。

◆主な議案

○市川市税条例の一部改正について

地方税法等の改正に伴い、個人の市民税と併せて新たに賦課徴収を行う森林環境税に関する規定を定めるとともに、特定小型原動機付自転車に係る軽自動車税の課税区分を見直すほか、所要の改正を行うものです。

○令和5年度市川市一般会計補正予算（第2号）

一般会計補正予算案は、歳出において、低所得世帯に対する重点支援給付金をはじめ、保育総合システム改修委託料、自転車乗車用ヘルメット購入費補助金など、歳入において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、子どもの成長応援臨時給付金給付事業費補助金など、それぞれ28億9552万1千円を追加し、歳入歳出の総額を1701億5834万1千円とするものです。

【主な質疑】

「繰越金について、令和4年度決算における見込み額のうち、約4億6500万円を計上していることだが、補正予算の財源となる繰越金の合計はどの程度になると見込んでいるのか」との質疑に対し、「令和4年度決算の繰越金は、現在、計数整理中であるため、あくまで見込み額になるが、例年、15億円前後を補正予算の財源として活用しており、今年度においても、合計で15億円程度になるものと見込んでいる」との答弁がなされました。また、「成人式を午前と午後の2部制にする」とのことが、参加者が混乱しないように何か対策は考えているのか」との質疑に対し、「対象者の住所を中学校通学区域別に南北に分け、おおむねJR総武線より北側を午前部とし、大洲中学校区を除くJR総武線より南側を午後部とした上で、対象者の都合により、どちらにでも参加できるよう通知を行う予定である」との答弁がなされました。

○（仮）市川市八幡市民複合施設新築工事請負契約について

既定予算に基づく（仮）市川市八幡市民複合施設新築工事について、一般競争入札の結果、落札者との間に工事請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。

◆報告

6月定例会では、継続費の通次繰越し、繰越明許費の繰越し、下水道事業会計予算の継続費の通次繰越し、下水道事業会計予算の繰越し、下水道事業会計予算の事故繰越しの他、市川市土地開発公社、公益財団法人市川市清掃公社及び公益財団法人市川市文化振興財団の令和4年度決算及び令和5年度事業計画、専決処分報告1件の合わせて9件の報告がなされました。